

# 附属学校



## 附属幼稚園 捨ててしまう前に遊んでみよう 「あるあるコーナー」の取り組み

附属幼稚園

教育



### 【活動概要】

附属幼稚園では、家庭と協力して、空き容器を回収しています。子どもたちが食べたお菓子の箱やペットボトルなどの空き容器を登園時に親子で持ってきて、回収の箱に入れます。それらの空き容器を子どもたちが使いやすいように保育者が「あるあるコーナー」に分類して置きます。この「あるあるコーナー」は保育室前の廊下に設置されていて、すぐに使うことができます。子どもたちは、発想豊かに、空き容器を使って様々な遊びを展開していきます。また、各保育室では、画用紙や色紙などまだ使用できる物は、子どもたちで判断して「まだつかえるよ」の箱の中に入れます。「もったいない」「すぐに捨ててしまわない」そんな気持ちを育てていきます。

子どもたちの物作りや遊びは、家族を巻き込み、自然と資源の有効活用に取り組む姿につながっています。

【担当】清水早愛（附属幼稚園）



空き容器を親子で持ってくる回収の箱



みんなが使えるあるあるコーナー



色紙、画用紙  
まだつかえるよ



お菓子の箱で  
バッグを作るう



ペットボトルに  
色水を入れよう

いろいろな遊び  
考えられるね



新聞紙のプール



牛乳パックで ドングリ迷路

## 給食委員会「完食週間」の取り組み ～給食残量0を目指して～

附属中学校

教育



### 【活動概要】

附属中学校には給食センターがあり、センターの職員の方々が、毎日、生徒達の健康と栄養を考えて、バランスのとれた美味しい給食を作ってくださっている。しかし、最近、中学生の給食の残飯量が多くなっているため「完食週間」の取り組みを計画した。世界の国々では飢餓で苦しんでいる人々がいる状況を知ると、毎日給食を作ってくくださる方への感謝の気持ちを持ち、一人一人が給食を残さず食べようという気持ちを持ってほしいと思う。

活動の内容としては、クラス対抗で完食を目指すように、各クラスに「完食週間」の学級掲示ポスター（図1）を掲示した。そして、全校一斉に「完食週間」を設け、その期間中の各曜日の献立の中から、クラスで完食する品目を決めた。決めた品目を完食できたら3ポイント獲得とし、同じ日にそれ以外の品目を完食できたら、更に1品目につき1ポイント獲得するようにした。そして、獲得したポイントを廊下掲示している「完食状況表」（図2）に記入し、全校生徒に完食状況が見えるようにした。

期間終了後は、ポイントを多く獲得した上位3クラスを表彰するようにした。期間中は、どのクラスも完食を目指して取り組むことができたと思う。また、この取り組みを通して、クラスの団結力や完食に対する意識が高まったように思う。

完食週間が終了しても、一人一人が給食を残さず食べようとする気持ちを持って一人でも多くの人に完食を心がけてほしいと思う。

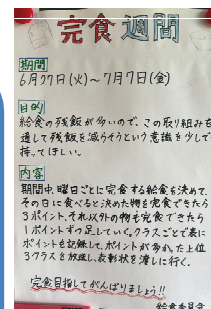


図1「学級掲示ポスター」

クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
1	3	1	6	4	5	6	5	4	4	4	4	4	44
2	3	6	4	4	0	0	0	0	5	2			22
3	0	4	4	5	4	5	5	6	4	4	4	4	47
4	5	0	3	4	4	6	6	6	6	6	6	6	55
5	0	4	0	3	0	4	0	0	5	5	5	5	16
6	1	0	5	4	5	6	6	7	7	7	7	7	47
7	4	0	5	4	8	8	8	8	8	8	8	8	84
8	0	4	7	4	5	7	5	7	7	7	7	7	37
9	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	42
10	0	5	0	3	0	0	0	4	4	4	4	4	12

図2「完食状況表」

【担当】鳥取大学附属中学校生徒会 給食委員会

教育

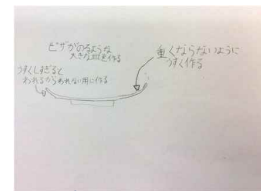


【活動概要】

本校には、地域の方々と一緒に作ったピザ窯があり、高等部では、ピザをいろいろな人に食べてもらうために試行錯誤しながら改良に努めている。農園で栽培している規格外のトマトでピザソースも作っている。

今年度は、作業学習「ものづくり班」において、SDGsの観点から再利用して使用できるピザ用の皿を開発したいと思い、作成に取り組んでいる。また、本校の生徒が作った皿とわかるよう附属デザインを考案し、試作品を作成中である。特別非常勤講師として陶芸の専門家に教えていただいているが、作品改良の参考とするため、陶芸家の作品見学も予定している。

さらには、校内や地域の方向けに絵付けなどのワークショップを行い、身につけた技術を生かしたしていきたい。



設計図



↑ワークショップに向けて見本作り中



【担当】

井上 早裕子(附属特別支援学校)